

# 地方創生加速化交付金事業

匝瑳市版CCRC構想策定等事業(飯倉地区)

# CCRC構想とは①

## 1 目的

中高年齢者が希望に応じて地方や「まちなか」に移り住み、地域の多世代の住民と交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる地域づくりを目指すもの。

CCRC(Continuing Care Retirement Communityの略)

→ 「高齢者が健康なうちから居住し、必要に応じて介護や医療を受け、人生の最後までを過ごせる生活共同体」のこと。

日本語の名称は、「生涯活躍のまち」。

## 2 基本的考え方(詳細は、次ページ)

- ① 中高年齢者の希望に応じた住み替えの支援
- ② 「健康でアクティブな生活」の実現
- ③ 地域住民(多世代)との協働
- ④ 「継続的なケア」の確保 等

# CCRC構想とは②

## ① 中高年齢者の希望に応じた住み替えの支援

大都市から地方への移住＋地域内での移住

入居者・・・中高年齢期の早めの住み替えや地域での活躍を念頭に、50代以上が中心。移住希望者に対し、きめ細やかな支援（事前相談、お試し居住など）を展開。

## ② 「健康でアクティブな生活」の実現

健康時からの入居が基本。健康づくりや就労・生涯学習など社会的活動への参加等により、健康でアクティブな生活をを目指す。

## ③ 地域住民(多世代)との協働

地域社会に溶け込み、入居者間の交流のみならず、地域の多世代との協働ができる環境の実現。

## ④ 「継続的なケア」の確保

医療介護が必要となった時に、人生の最終段階まで尊厳ある生活が送れる「継続的なケア」の体制の確保。



# CCRC構想とは③

## 従来の高齢者施設(特別養護老人ホーム等)との比較

従来の高齢者施設		生涯活躍のまち
主として要介護状態になってから選択	居住の契機	健康時から選択
高齢者はサービスの受け手	高齢者の生活	仕事・社会活動・生涯学習などに積極的に参加(支え手としての役割)
住宅内で完結し、地域との交流が少ない	地域との関係	地域に溶け込んで、多世代と協働

# CCRC構想とは④

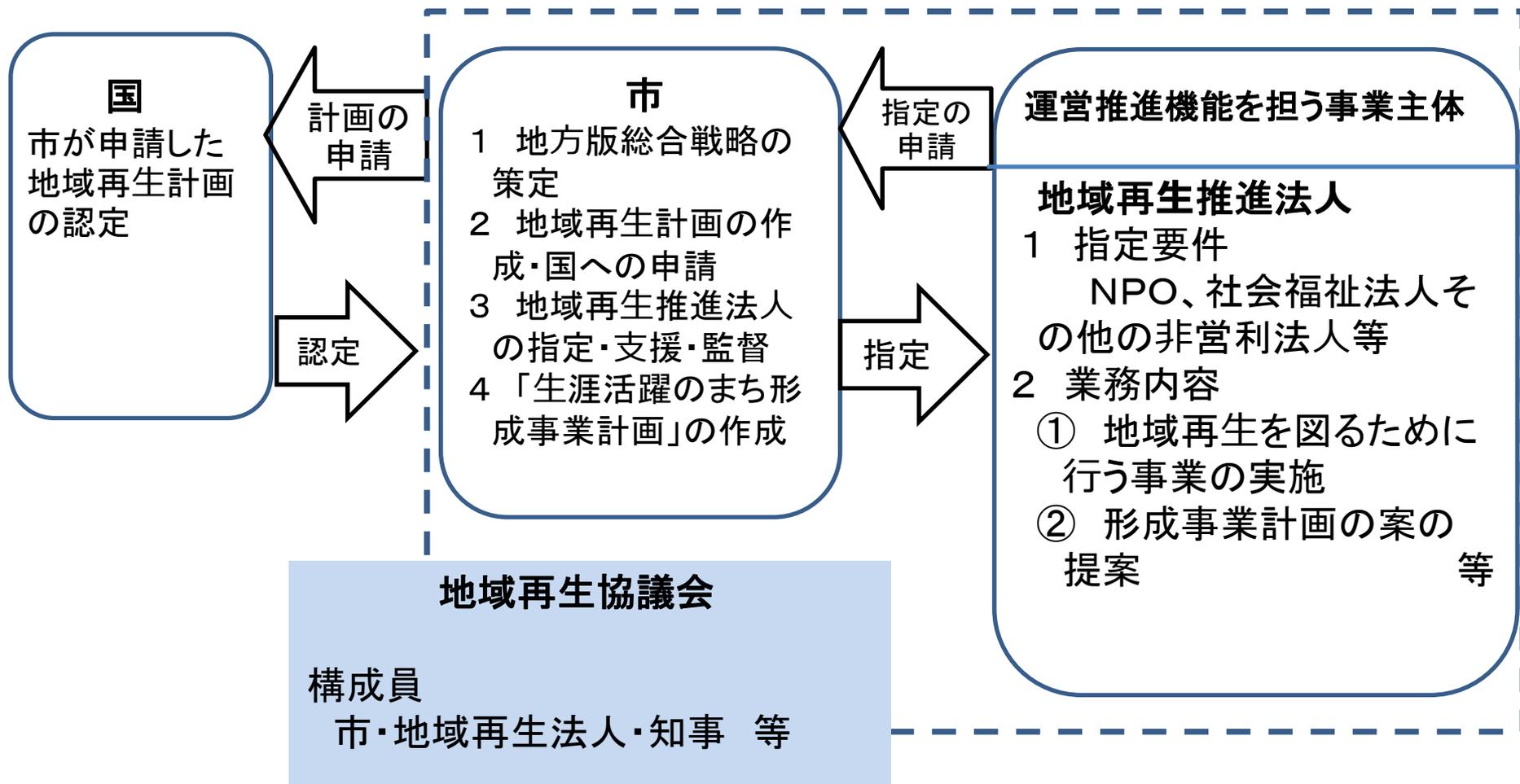
## 3 効果等

地方創生の観点からは、大都市等から中高年齢者が健康で長く活躍できるコミュニティが実現することにより、次の効果が期待できる。

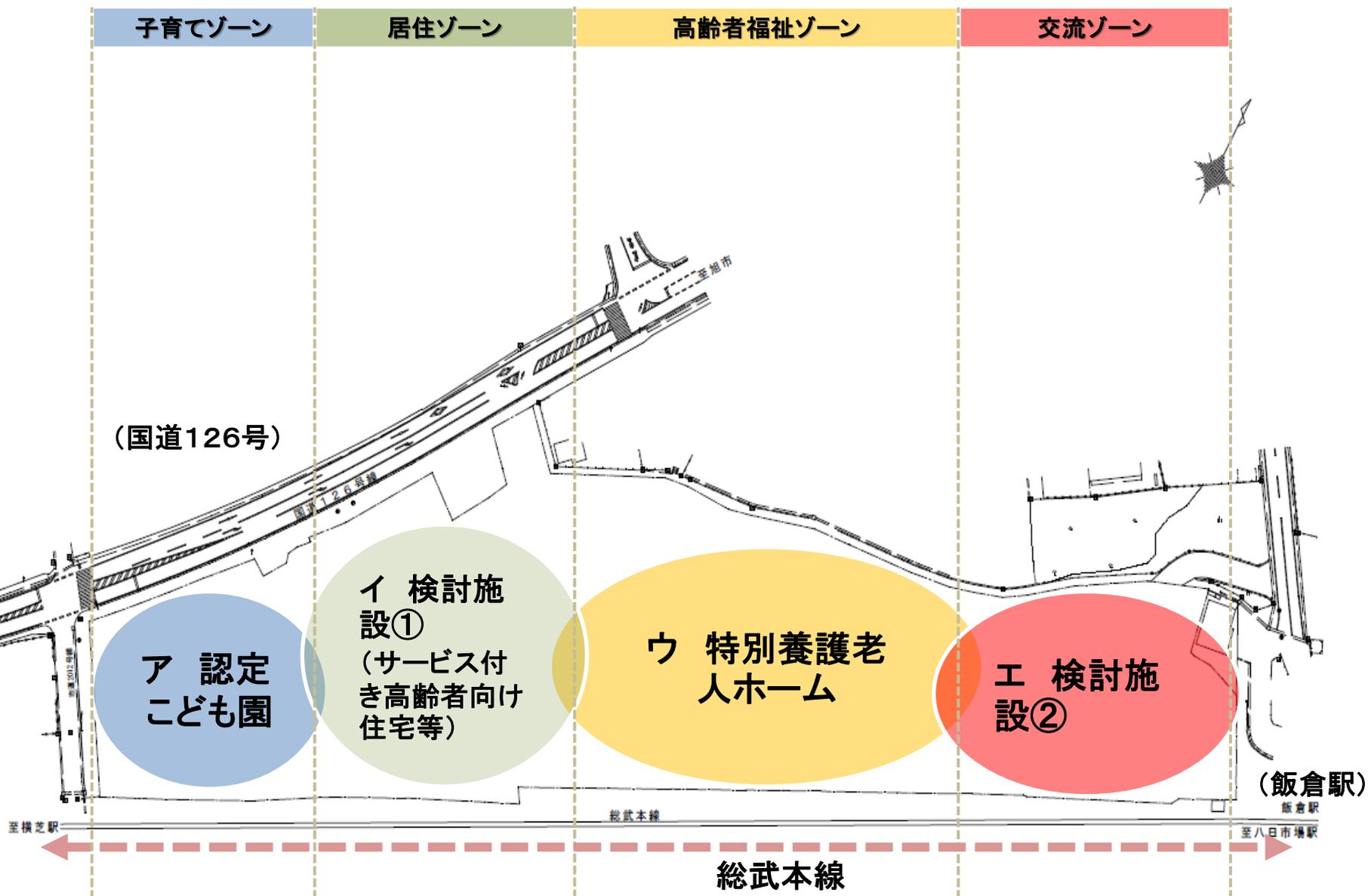
- ① 人口減少の改善
- ② 雇用の維持・創出
- ③ 地域消費需要の喚起
- ④ 多世代の地域住民との協働による地域活性化 等

# 地域再生法による「生涯活躍のまち」の法制度化①

- 1 地域再生法の一部を改正する法律(平成28年4月20日施行)
- 2 生涯活躍のまち制度の仕組み(概要イメージ)



# 匝瑳市版CCRC構想策定等事業(飯倉地区) 構想図



# 匝瑳市版CCRC構想策定等事業(飯倉地区) の概要①

## ① 事業地

飯倉駅前のショッピングセンターの跡地

## ② 施設概要

次の施設等を整備する。

- ア 認定こども園 (定員120人)
- イ サービス付き高齢者向け住宅(50戸程度)等
- ウ 特別養護老人ホーム (定員100人)等
- エ 地域交流施設等

## ③ 構想概要

ア 認定こども園・サービス付き高齢者住宅・特別養護老人ホーム等を整備する。

また、これらの施設を活用して、都市部の中高齢者にとって魅力のある事業を実施する。

イ 新たな地域の雇用を創出するとともに、地域の賑わいを増やすための事業を行うものとする。

④ 事業主体

社会福祉法人九十九里ホーム

⑤ 飯倉駅前まちづくり協議会

地域の同意形成と、形成事業計画案の作成等を行うために、九十九里ホームが設置した任意団体。

事業主体、金融機関、地域住民、学識経験者等の委員12人で構成。

## ④ 飯倉駅前地区まちづくり協議会 事業概要

### ア 調査

事業者向け調査・住民向けアンケート調査

### イ 住民周知

さんさんフェスタ、区長・組長説明会等

### ウ 有識者意見交換会・ワークショップ・

### 事例地視察

### エ 事業計画案作成

# 匝瑳市版CCRC構想策定等事業(飯倉地区)の概要④

